

「平成25年安全大会」開催

平成25年6月27日(木)川越氷川会館に於いて、「株式会社電成社 平成25年安全大会」を開催しました。当日は、弊社社員と協力業者様を合せて115名が参加しました。

初めに、山口社長から朝礼や現場における声掛けの重要性や体調管理の必要性について、また、菅田安全委員長からは連続して発生した作業車の物損事故と再発防止についてのお話がありました。そして、安全委員会メンバーからは一年間の活動報告がされました。



次いで、公務ご多忙にもかかわらずご臨席を賜りました、川越警察署交通課長 永谷警視より、最近の交通事故の発生状況や注意点などについて、プロジェクターを使用して分かりやすくお話しをしていただきました。

その後、今年度の基本指針と安全衛生管理目標を唱和して、確認と徹底を行いました。

《基本指針》 高めよう 一人ひとりの安全意識 みんなの力で 災害ゼロ
《安全衛生管理目標》 「危ないよ」みんなで声をかけ合い 災害ゼロを達成する
体調管理を心掛け 休業者ゼロを目指す



後半は、「全脳活性化」および「潜在意識を意識した」労働安全対策というテーマで能力開発トレーナーの今泉發三さんを講師としてお招きし、講演会を行いました。

講演は、五円玉の振り子を用いた潜在意識(観念運動)テストや視覚・イメージ等のギャップを体感するテストなどを取り入れ、脳の機能と特性に基づいた安全対策についてお話いただきました。参加者からは、「本当に潜在意識を意識することができた」「もっと脳を鍛えなければいけないと思った」などの声が聞かれました。また、各種テストを現場や自宅で再チャレンジした人も少なくなかったようです。非常に有意義な時間となりました。